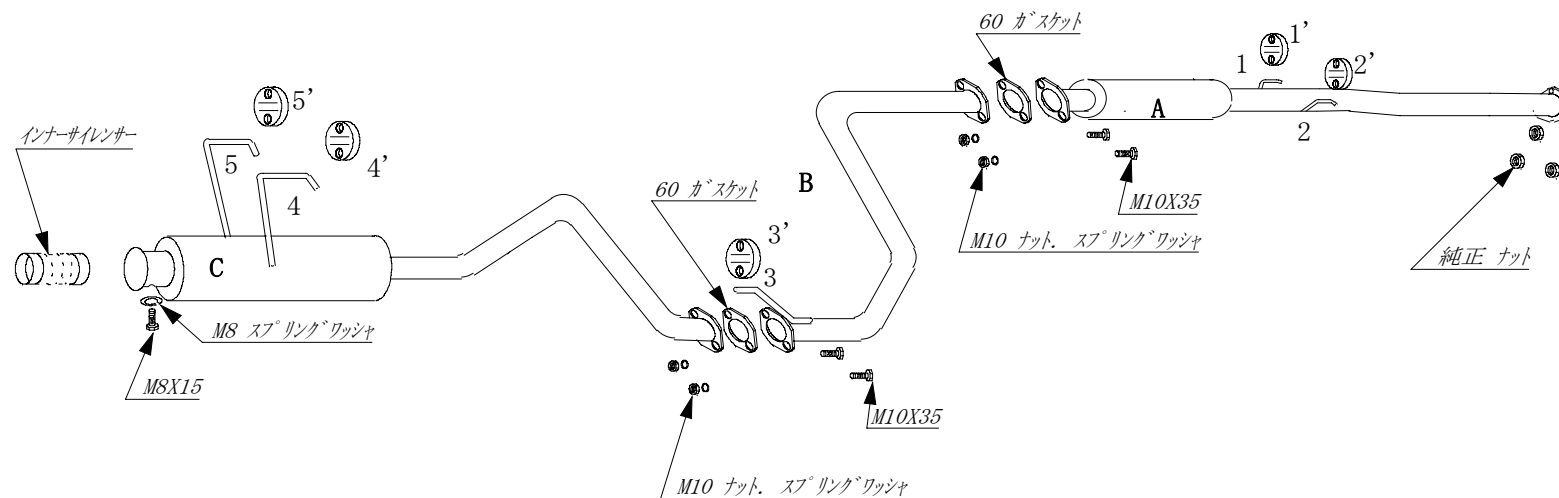
BORDER 304 SPEED

—競技専用—

製品名称	製品番号	車　名	車 両 型 式	類別区分	年　式	エンジン型式
5ZIGEN　BORDER	B304H022	ホンダ　インテグラ	E－DB8 TYPE R		95'5～	B18C

構成部品及び付属品リスト

品　名	数 量
本体(A)	1
本体(B)	1
本体(C)	1
インナーサイレンサー	1
取扱説明書	1
ガスケット(60)	2
ボルト(M10X35)	4
ナット(M10)	4
スプリングワッシャ(M10)	4
ボルト(M8X15)	1
スプリングワッシャ(M8)	1

最低必要工具

メガネレンチ	10mm12mm14mm
ソケットレンチ	10mm12mm14mm
トルクレンチ	

60 ガスケット
1'
1
2'
A
2
M10X35
M10 ナット. スプリングワッシャ
純正 ナット
インナーサイレンサー
5'
5
4'
4
C
B
60 ガスケット
3'
3
M8 スプリングワッシャ
M8X15
M10X35
M10 ナット. スプリングワッシャ

組付作業手順　　B304H022　　DB8R

警告!

作業中の怪我・火傷

装着作業は専門の整備工場などに依頼してください。
【(1)ご使用の前に】を十分に理解した上で作業を実施してください。
※装着作業は必ず2名以上で行なってください。
※文中の純正とは自動車メーカーの標準装着品の意味

1.「本体(A)の仮組付け」
本体(A)の取付けブラケット(1)(2)を純正吊下げラバーステー(1')(2')にしっかりと差し込んで下さい。触媒後方フランジのスタットボルトに、本体(A)の前側フランジを差込んで純正ナットを再使用して仮組付して下さい。

触媒センサーとの接触に注意してください。センサーを破損することがあります。

2.「 本体(B)の仮組付け 」
本体(B)の取付けブラケット(3)を純正吊下げラバーステー(3')にしっかりと差し込んで下さい。本体(A)の後側フランジと本体(B)の前側フランジの間に付属ガスケット(60)を挟み、付属ボルト(M10X35)を前側から差し込み、反対側から付属スプリングワッシャ(M10)を入れ、付属ナット(M10)で仮締め付けして下さい。

3.「 本体(C)の仮組付け 」
本体(C)の取り付けブラケット(5)(4)を純正吊下げラバーステー(5')(4')に確実に差し込み,本体(B)の後側フランジと本体(C)の前側フランジの間に付属ガスケット(60)を挟み、付属ボルト(M10X35)を前側から差し込み、反対側から付属スプリングワッシャ(M10)を入れ、付属ナット(M10)で仮締め付けして下さい。

4.「 全体の本組付け 」
本体(A)(B)(C)の位置関係や自動車の床、その他周辺部品とのクリアランス及びフランジ間のガスケットのずれを確認しながら前から順番に指定トルクで締め付けてください。
(付属品ボルト締め付けトルク　38.0～51.0N・m)(※純正部品の締め付けトルクはメーカー指定通りにして下さい。)

テールパイプと自動車のバンパーの位置関係、クリアランスを確認して下さい。不具合がある場合は最初から締め直して下さい。クリアランス不足を放置すると異常な音が出たり、樹脂バンパーなどが熱で溶けたりすることがあります。
最後に触媒の遮熱板等を外している場合は元通りにして下さい。

5.「 装着状態の確認 」
全体の本組付けが完了したら、もう一度マフラーを手で揺さぶって各部のクリアランスを確認してください。エンジンを始動して暖気し、約2500回転にして各フランジからの排気漏れ、又は各部の異常音を点検してください。異常があれば最初から装着をやり直してください。
《面倒でも必ず最初からやり直して下さい。》

以上で当社マフラーの装着が完了しました。もう一度本取扱説明書をよく読んで安全で快適なドライブをしましょう。

お願い!　装着後200～300km走行した後にもう一度各部のボルト類の増し締めと、各フランジ間のガス漏れの点検をして下さい。

取扱説明書No.　　B304H022-3130　　1996.12.10　作成